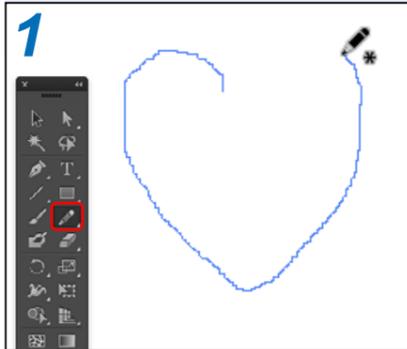


### [新機能3] <鉛筆ツール>類の機能強化

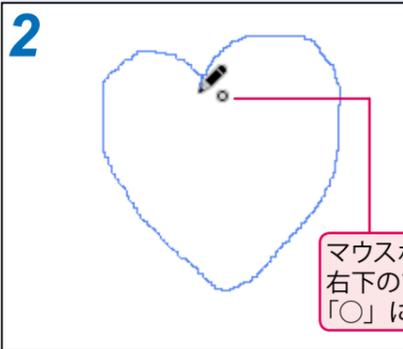
<鉛筆ツール>の機能が強化され、よりかんたんにクローズパスを作成したり、直線を描いたりできるようになりました。また、<鉛筆ツール>と同様の機能強化は、<ブラシツール>、<塗りブラシツール>、<スムーズツール>でも行われました。

#### <鉛筆ツール>でクローズパスを描画する

1 <鉛筆ツール>でドラッグして図形を描画。



2 マウスボタンを押したままで、マウスポインターを描画開始点に近づける。



3 マウスボタンを放す。図形がクローズパスになりました。

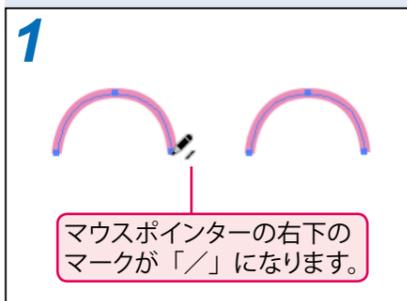


マウスポインターの右下のマークが「○」になります。

**Memo**..... 17.1より前のバージョンでは、上の2③の手順の際に Option (Winでは Alt) キーを押しながらマウスボタンを放すとクローズパスを描画できます。

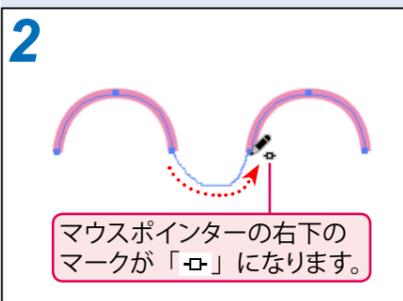
#### <鉛筆ツール>で2つのパスを連結する

1 左のパスの端点にマウスポインターを合わせる。



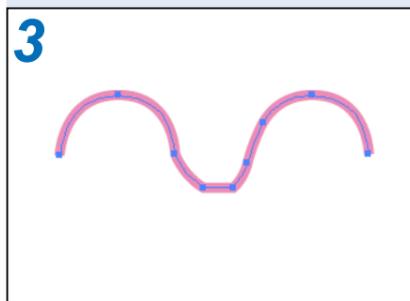
マウスポインターの右下のマークが「/」になります。

2 マウスボタンを押し下げ、そのまま右のパスの端点までドラッグ。



マウスポインターの右下のマークが「+」になります。

3 マウスボタンを放す。左右のパスが新しく描画したパスで連結され、1本のパスになりました。



**Memo**..... 17.1より前のバージョンでも、キーを何も押さずに既存のパスから新しいパスを延長して描画することはできましたが、新しいパスの終点を既存のパスにつなげるには Option (Winでは Alt) キーを押す必要がありました。

**Memo**..... 「<鉛筆ツール>で2つのパスを連結する」を行うには、<鉛筆ツールオプション>ダイアログボックス(2ページ後参照)で<選択したパスを編集>にチェックが入っている必要があります。

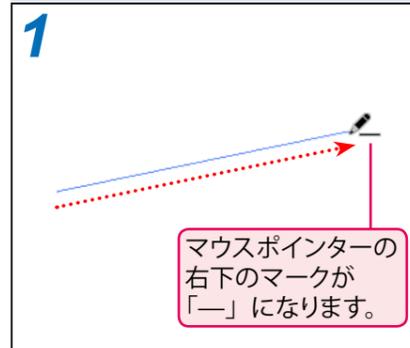
**Memo**..... このページの機能強化は<ブラシツール>と<塗りブラシツール>でも行われています。

#### <鉛筆ツール>で直線を描画する

特定のキーを押しながらドラッグすることで、<鉛筆ツール>で任意の角度の直線を描画できるようになりました。定規で紙に線を引くのと同じ感覚で直線が引けるため、ペンタブでの描画がますます自然に行えるようになりました。

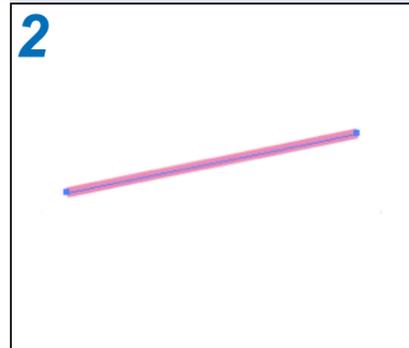
##### \*任意の角度の直線を引く

1 Option (Winでは Alt) キーを押しながらドラッグ。

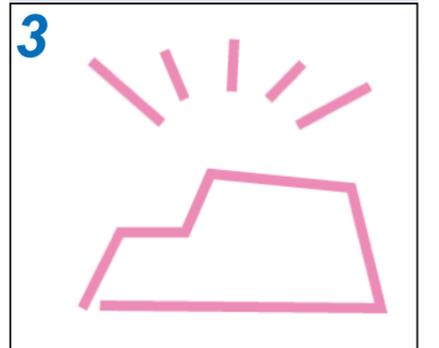


マウスポインターの右下のマークが「—」になります。

2 ドラッグした角度の直線が描けました。



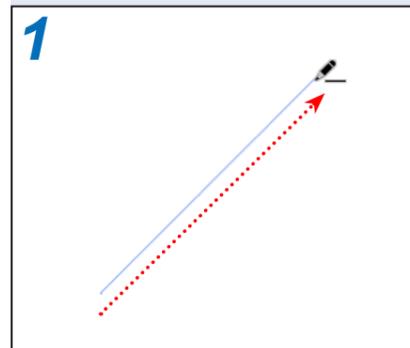
3 手描き感覚で何本もの直線をすばやく描いたり、連続した直線で図形を描いたりできます。



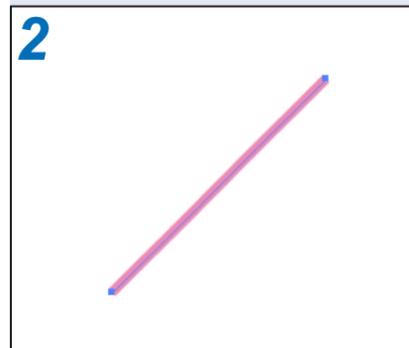
##### \*45度単位の角度の直線を引く

Shift キーを押しながらドラッグすると、水平、垂直、斜め45度のいずれかの角度に固定された直線を描画できます。

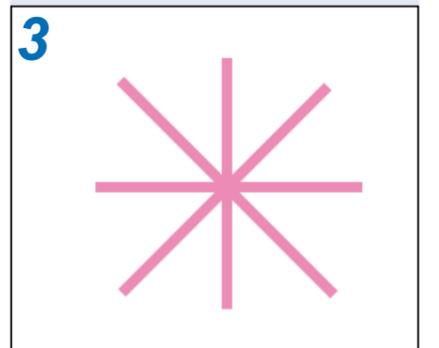
1 Shift キーを押しながら<鉛筆ツール>でドラッグ。



2 斜め45度の直線が描けました。



3 Shift キーを押しながら描画できる4つの角度

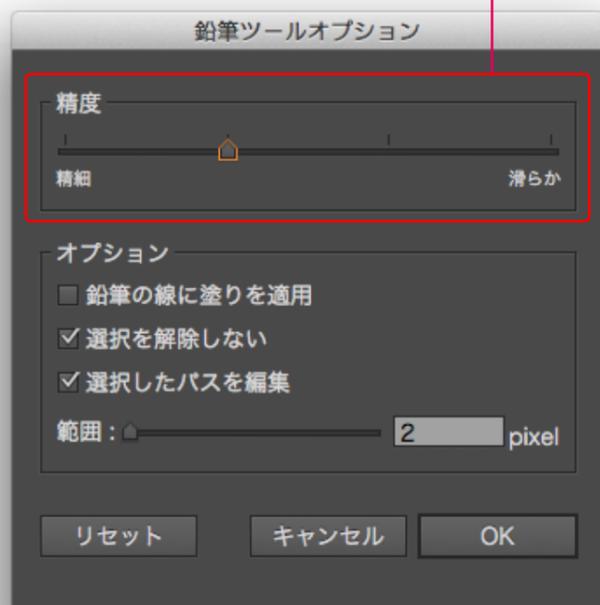


**Memo**..... このページの機能強化は<ブラシツール>と<塗りブラシツール>でも行われています。

## 〈鉛筆ツールオプション〉ダイアログボックスの変更点

ツールパネル内の〈鉛筆ツール〉のアイコンをダブルクリックする（または **N** **enter** の順にキーを押す）と表示される〈鉛筆ツールオプション〉ダイアログボックスでは、下記の点が変更されました。

ドラッグで描画した際の精度を、4段階の中から選択します。  
〈**精細**〉に近いほど、ドラッグした軌跡通りの線を描画できます。  
〈**滑らか**〉に近いほど、アンカーポイントの少ないシンプルな線を描画できます。  
17.1より前のバージョンでは〈**精度**〉と〈**滑らかさ**〉を2つのスライダーで設定していましたが、バージョン 17.1からは1つのスライダーになりました。



**Memo**..... 〈ブラシツール〉、〈塗りブラシツール〉、〈スムーズツール〉のオプションダイアログボックスでも、上記と同様の変更が行われました。



## Illustrator CC パーフェクトマスター

この PDF 記事とほぼ同じ感じで  
Illustrator の全機能を解説している書籍です。  
手元にあると何かと安心な一冊。  
お近くの書店またはネット書店で  
ぜひお買い求めください。

- 玉生洋一(たまおよういち)著/秀和システム刊
- オールカラー 888 ページの超ボリュームで 3200 円+税!
- 書籍内で使用しているサンプルファイルはダウンロード可能!
- Windows & Macintosh 両対応!
- Illustrator CS2 ~ CS6/CC に対応!

